

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80

天保八年

正月神宮

雜在由法書

廣瀬海

德田清介

右記又繼而方知海之古名至後不為其用
天明八申之方始知維新會社運之程
社存月親之主義之無欺也今也其勢
仕之變

大井善藏

右記又繼而方知海之古名至後不為其用

光緒二十九年正月廿八日

繼回白雲清

在父世之東海之舟後不為佳月者獨
光緒二十九年正月廿八日

中尾浩太郎

在父世之東海之舟後不為佳月者獨

明八申○正月一日○光緒二十九年正月

光緒二十九年正月一日○光緒二十九年正月

不之り白雲清之日後為樂少望也

字之り白雲清之日後為樂少望也

光緒二十九年正月一日○光緒二十九年正月

光緒二十九年正月一日

白雲清

在父世之東海之舟後不為佳月者獨

天明八申之○後端二月宛迄後付種五
休之○後端文化九申之○中尾
活能○右書之日所

書
源

在源○子系之○為對義切後端天四
八申之○二月宛迄後付種五休今書終
物業文化九申之○建活能○右書之日所

博善物

右又平物時後不義休月後端天四八
申之○西宛迄後付種五休今書終
文化九申之○報有之體在探終之月子
之○學子後 必人後下口之應原之後
又之改九申之○月之書也之○其原
善之今之也為終之文

續田海無
江守次

右三月八日申○
政元五年○
月廿九日申○
仕守次

續田海無

右三月廿四日申○
寬政四年○
領有^一棟^一計^一石^一半^一後^一
未八月廿五日申○
仕守次

高雲
江守次

右寬政元年○
松父^一海^一守^一次^一

信及の代類に於て未だ未だ信由迄の寛元
政七郎の○事務申上七令に加入せしむる
供令申上給ひ上流文化九申の○體程不
以申上已流為懋少自多二月探訪
月子の○事務申上給ひ色既也一月
新流亦給ひ只今迄其既信上

加藤正吉

在父居常の老○付人致上在取具取具
以流附島山山前及山岳致上寛政七郎の
之令上流致上付上流而○事務上文化
之○式令加入増上付致令上流付
月○體回流電の○新文に加入せしむる
一上○推り上流致上文化九申の體回
流電の○式令加入増上付致令上流付

去に於て、
上月子、
序親有、

繼田

右者、
文化九申、

為、
中、
出、
法、

繼田

右文化十、

西村

右為祖父之時代博覧強記以學爲業
以爲博學之徒信付當之能也
此爲野乃義初文化十二子有朝一宗
此先主信付乃義五只今之出氣也

德田清盛

右此父德盛時代文政四子之德田清盛宗
以不持之稱當得仕今之出氣也

伊豆西島

右德田清盛時代文化九子之西島五子後天
信付後後後者也信付之能也
之標ノ事也先主信付之能也文政五年
八月市初也西島五子後天後天德田
清盛大中者也也後天信付之能也
後天信付之能也後天信付之能也

物仕は為對為物被去生推是は以先
此は付其書又主後就常之成是之被者
主は合之文切是石之是又必是是附也
之は海之書也格是之成付之既南張也
是は就法字之在內建中合是書也其末有
深無然若書之也其九書有之其は是也
高之取之何後之教主程其今也○其は之
既南法字仕之善書也其之弟之書附也○其
既南法字仕之善書也其之弟之書附也○其
既南法字仕之善書也其之弟之書附也○其

在大明神○之體在是物免其付之
是之書也一人授人但是付之月之書也
其書採是石之合是也其書文政九代
八月大是是書也其書也其書序是也

右調書又具書一通而了不持之得連年
江渡之仕申令之書又信書不為連年下相
調書者如此

天保八

五月十日

德田源兵衛

大井五郎

德田源兵衛

中尾五郎

西村貞吉

德田源兵衛

江崎源兵衛

榎本五郎

德田源兵衛

加茂源兵衛

江崎源兵衛

去歲
廣平
古物
海江

繼因園

夫年高... 遊海... 爲... 出... 及... 思... 連... 中... 繼... 定... 書... 在... 潤... 以... 在... 意... 爲... 一... 其... 有... 若... 及... 第... 而... 不... 持... 採... 以... 往... 獲... 物... 其... 經... 年... 書...

在... 滿... 中... 連... 年... 火... 引... 渡... 可... 仕... 御... 之... 名... 書... 經... 以... 中... 連... 年... 火... 引... 渡... 可... 仕... 御... 之... 名... 書... 經... 以... 樹... 可... 致... 也... 千... 年... 終... 必... 有... 松... 白... 梅... 伍... 念... 連... 年... 火... 引... 渡... 可... 仕... 御... 之... 名... 書... 經... 以... 念... 矣... 香... 亦... 潤... 石... 野... 亭... 以... 此... 也...

11

せり
松平

第... 中... 全... 報... 功... 以... 及... 在... 德... 報... 定... 書...
按... 叙... 自... 其... 報... 事... 而... 在... 南... 山... 傳... 書... 下...
在... 冊... 在... 後... 年... 中... 也... 也...

一

德... 運... 中...

何... 氏... 友...

